

文書館・公文書館（アーカイブズ）での調べもの学習

別府大学
准教授 針谷 武志

はじめに

やっかいなことは「アーカイブズ」

歴史的に重要なもの。永久に保存するもの。

それを保管する組織・施設。

「記録資料」(中国「档案」)

「文書館」「公文書館」(中国「档案馆」)

1) 文書館・公文書館について

(1) 世界の文書館・公文書館

(2) 日本の文書館・公文書館

(3) ごく簡単な略史

フランス革命、岩倉使節団、公文書館法の制定、政府諮問答申

(4) ごく簡単な法律との関係

公文書館法、情報公開法、個人情報保護法

(5) ごく簡単な最近の動向

官房長官の私的懇談会の答申、電子文書と「IT新改革戦略」

2) アーカイブズについて

(1) 記録資料

典型的な例 大正期あたりの行政文書

(2) 絵図類

(3) 画像資料

ア) 古写真

イ) 「デジタル・アーカイブ」

(4) 録音資料

BBCアーカイブズの例

3) 文書館・公文書館での調べもの

(1) レファレンス重視

窓口での相談、データベースでの検索

(2) 閲覧

マイクロフィルムの利用

マスキング処理

針谷 武志 氏(はりがや・たけし) プロフィール

歴史学専攻(専門は日本近世・近代移行期)からアーカイブズ学に入る。

国文学研究資料館主催のアーカイブズ・カレッジ(日本唯一の公開のアーカイブズ専門講座)に1992年と2004年に参加。現在日本アーカイブズ学会所属。日本とヨーロッパの地域公文書館、歴史資料保存、資料整理法などが専門。目下の急務はデジタル化とデジタル文書への対応。